



第1回たむらチャレンジ塾

5月9日、市役所で、小学5・6年生の希望者を対象に算数・国語・英語の学力アップを目的とした「たむらチャレンジ塾」を開催しました。

全4回開催予定で第1回は28人が参加しました。算数では虫食い算や決まりを発見して計算する問題を、国語は条件作文を、英語は英語カルタやリスニングの問題を解きました。

詳しくはこちら→



東京都中野区のイベントで市をPR

中野まつり等参加実行委員会は5月9、10の両日、「中野にぎわいフェスタ2026春」、同16、17の両日、「花と緑の祭典2026春」に参加しました。東京都中野区で開かれた両イベントとも晴天に恵まれ、にぎわいフェスタでは、地ビールやフランクフルト、花と緑の祭典では、イワナの塩焼きやカブトン大判焼き、しいたけの詰め放題や新鮮野菜が販売されました。また、田村市産米のプレゼントやパンフレットの配布を行い、市の観光をPRしました。



地域おこし協力隊・集落支援員委嘱

4月30日、市役所で、市地域おこし協力隊・集落支援員合同委嘱状交付式を行いました。

8年度は、地域おこし協力隊19人、集落支援員3人で活動をスタートします。委嘱状交付後に、各隊員がそれぞれの活動内容や意気込みを発表しました。

市長は「住民やコミュニティのサポート、地域間の交流支援など広域的な取り組みにも力を入れ、持続可能な市民生活や地域活動が実現できるよう活躍してほしい」と期待を寄せました。



市民病院が新しく生まれ変わります

新 たむら市民病院 11月4日(水) 開院

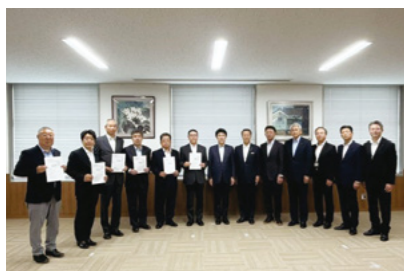
地域の皆さんに信頼される市民病院を目指して

たむら市民病院は、市唯一の病院として地域医療の一翼を担ってきた民間病院から、市が事業を承継し、令和元年7月1日に開院しました。11月4日、船引町船引字屋頭清水地内に新たに開院します。病院に隣接する保健福祉厨房施設では、病院給食をはじめ、保育園への給食提供を行い、施設利用者も利用できるレストランもあります。新病院の管理・運営は引き続き、公益財団法人星総合病院が行います。

☎保健福祉部 保健課 / 市民病院整備室 ☎81-2271



おことわり 開院までは関係者以外の上場は、ご遠慮ください。



新規高卒者の求人確保に向けた活動要請

5月27日、郡山商工会議所で、8年度新規高卒者の求人確保要請活動が行われました。要請内容は来春、卒業予定の高校生向けの求人について、各企業に求人票を早期に提出を依頼することで、応募書類提出までの期間を確保し、若者の定着を促進するためのものです。

要請書は、田村市を含む近隣4市町(郡山市・三春町・小野町)、県中地方振興局、県中教育事務所、郡山公共職業安定所の長から、田村地区商工会広域連携協議会はじめ商工会議所や中小企業同友会の代表へ交付されました。



行政相談委員の塚原誠さんに感謝状贈呈

5月21日、郡山市のビッグパレットふくしまで、8年度行政相談委員全体会議が開催され、行政相談委員の塚原誠さんに、五十嵐文敏総務省福島行政監視行政相談センター所長から感謝状が贈呈されました。

感謝状は、行政相談活動に尽力された行政相談委員に贈られました。行政相談委員とは、総務大臣が委嘱する民間ボランティアで、役所の仕事や手続、サービスに関する困りごとなどの相談を受け、解決に向けた助言や関係機関への通知などを行っています。



「人権の花」運動 花で広がる温かい心

5月19、26の両日、市の人権擁護委員から市内7校の小学校に花の苗等が寄贈されました。「人権の花」運動は、児童がお互いに協力して花を育てることで思いやりの心を育み、人権尊重について理解を深めてもらうことを目的に、昭和57年度から実施されている全国的な運動です。

このうち常葉小の児童に花の苗が贈呈されると、協力しながらプランターへ植え替えました。きれいな花が咲くように、こまめに水やりをするなど大切に育ててくれています。

Floor Information

- 4F 機械室
- 3F 入院病棟
- 2F 人工透析室
デイケア室
リハビリテーション室
ケア室
- 1F 総合案内
一般外来
検査室
健診
レストラン

